

事例

施設に入居している高齢者のAさんは、身寄りがありません。洋服を集めるのが趣味でたくさん持っていますが、施設で着る機会は少なく、タンスの奥にしまってありました。

施設長のXさんが、「ばあちゃん、調子どう？」と声をかけると、高齢者のAさんは、「着ない洋服がいっぱいあるんだよ。どうしたらいいかねえ。」と繰り返し話します。同じ訴えを繰り返すため、Xさんは、良かれと思ってAさんには相談せず、タンスにしまってあった洋服を処分しました。

フェーズ 1

<気になる言動を考えてみよう>

・事例を読んで、気になる言動は何でしょうか？

フェーズ 2

<高齢者の気持ちを考えてみよう>

・そのような言動をされて高齢者はどう感じたでしょうか？

- 考えてみようポイント：一方的な思いでケアをしていませんか？
- ：高齢者の尊厳を傷付けていませんか？



虐待の類型を考えてみよう。

フェーズ 3

<職員の気持ち、言動に至った職員の要因や背景を考えてみよう>

・なぜ、そのようなことが起こったのでしょうか？原因を含めて考えてみましょう。

フェーズ 4

<対応方法を考えてみよう>

・このような言動や状況を見聞きした時、どうしますか？

フェーズ 5

<できることを考えてみよう>

- ・そのようなことが起こらないためにできることを考えてみましょう。
- ・実現可能性の有無は考えません。
- ・出た意見はすべて付箋に記載する。

フェーズ 6

<実現する方法を考えてみよう>

・「個人で」「チームで」「組織で」対応することに分けてみましょう。